

AINU meets JAZZ



豊川容子 ニンチュプ feat. カン & 曾根麻央

Yoko Toyokawa nincup feat. Kan & Mao Sone

2026.11.29 sun

14:00 (Open 13:30)

きたこぶしホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 10階

Tickets 5,000円(税込) [全席自由]
4歳以下入場無料
(入場希望の方はお問合せメールからご連絡ください。)

出演者 豊川容子(歌)
nincup
Kan(パーカッション)
曾根麻央(ピアノ・トランペット)

主催・ 株式会社Moon
お問合せ mail@moonjapan.net



チケットの購入はこちら

大地の音、
新たな
響き。
交わり、
生まれる
自由の音。

AINU meets JAZZ

豊川容子 nincup feat. Kan & 曽根麻央

日本各地に受け継がれてきた音、祈り、文化を、現代の感性と共に未来へそして世界へつないでいく

「MOONIRISE」シリーズ。

今回はアイヌの歌と文化を伝える豊川容子・nincupと、アメリカパーカー音楽大学で研鑽を積んだパーカッションKanと曽根麻央がその音楽の幅を大きく広げます。

異なる土地で生まれてきた音楽や祈りが響き合い、それぞれのルーツを大切にしながら、新しい音の景色を生み出す特別なステージ。

受け継がれてきたものを守るだけでなく、今を生きる音として未来へ、世界へ。

日本のルーツが、今新たに動き出す。

大地の音、
交わり、
生まれる自由の音。
新たな響き。



豊川容子

アコースティックユニットziziのボーカルとして関西を中心に活動し2007年アルバム「door」をリリース。北海道帯広に居た後、自身のルーツであるアイヌのウポボ(歌)を取り入れ歌い始める。「60のゆりかご」という短編アニメで夫のルーツである平取地方のイヨンノッカ(子守歌)を担当。YouTubeで視聴できる。2016年度STVラジオのアイヌ語ラジオ講座講師。2020年ロンドンJAPAN HOUSEにて、2024年ヴェネツィア・サンタマルゲリータ講堂にて公演。札幌在住。



nincup

新月の前の細くなった月のことを、アイヌ語で「nincup(ニンチュプ)」という。新しい世界へ旅立つ前の晩の宴。アイヌの伝統歌、舞踊、世界五大叙事詩ユッカ、アイヌ語のオリジナル曲等、ギターの音色とともに、森と街、新しい世界への憧れ、心の葛藤を、物語のよう

西村嘉洋(ギター)

nincupのギターやトラックを制作。ギターベース、ウクレレ奏者、ジャズやラテン、アフリカ音楽など様々なジャンルのミュージシャンと共演。SAWASAWAギター・ベース・ウクレレ教室を十勝で運営。

カンチャン(歌・踊り)

平取町二風谷出身。地元の古老より口承文芸、民間伝承、神事(祈り)、古式舞踊を継承する。担当は歌・踊り・打楽器・鳴り物など。現在はウポボイ(白老町)でアイヌ語・文化を来園者に伝えるほか、海外からの来訪者に対して行う歓迎の儀や、園内案内を務める。2025年 台湾原住民文化園区(台南・高雄)にてウポボイ初のアイヌ芸能海外公演に携わる。



Kan(パーカッション)

高校卒業後に渡米し、ニューヨークで小川慶太氏らに師事。2016年にパーカー音楽大学へ入学。在学中より、Blue Note Tokyoやボストン州議事堂での演奏、ヨーロッパツアーへの参加など、国際的な活動を展開する。参加したAlain Malletのアルバム『A Wake Of Sorrows Engulfed In Rage』は、第63回グラミー賞「Best Immersive Audio Album」部門にノミネート。

また、Yotam Ishay率いるバンドのメンバーとして参加した楽曲が、Snarky Puppyのマイケルリーグとビルローレンスが審査員を務めたコンペティション「Beyond Music」で選出され、両氏がプロデュースするアルバムに収録された。2022年には小曽根真率いるビッグバンド「No Name Horses」にゲスト出演。さらに、世界的シンガーErykah Baduや、ブラジ

ルを代表する作曲家・ピアニストAndré Mehmariらとの共演を重ね、ジャンルや国境を越えた活動で高い評価を得ている。現在は東京を拠点に演奏活動を行うほか、日本の音楽・文化・芸術を新たな表現へと昇華し世界へ発信するプロジェクト「MOONRISE」のアーティストディレクターとして舞台制作にも携わっている。



曽根麻央(ピアノ・トランペット/作曲・編曲)

幼少期よりピアノを学び、8歳でトランペットを始める。パーカー音楽大学大学院修士課程第1期生を首席(summa cum laude)で卒業。国際トランペット連盟(ITG)ジャズ・コンペティション優勝をはじめ数々の受賞歴を持ち、世界各国のジャズフェスティバルに出演。帰国後はアルバムリリースやBlue Note Tokyo出演、映画音楽、Netflix作品への楽曲提供・ピアノ監修など、

演奏家・作曲家として多彩な才能を発揮している。2026年7月には、声明・弦楽器・ジャズを融合した革新的な音楽ステージ「響」の音楽監督を務める。同年、津軽三味線奏者・浅野祥とのユニットMAOSHOでアメリカデビューを果たし、日本の伝統音楽とジャズを融合した新たな音楽を世界へ発信。さらに「鼓武士」では、日本文化の魅力を現代的なサウンドで表現し、国内外で高い評価を得ている。

きたこぶしホール

札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店 10階

JR札幌駅南口から徒歩5分

主催・お問合せ

株式会社Moon

mail@moonjapan.net



チケットの購入はこちら